

VI 小笠原(母島)農業就業体験の実施結果

3. 意見交換会及び事後アンケートの結果のまとめ

アンケートのお願い

今回の農業就業体験に関しまして下記のアンケートへご回答お願いいたします。

回答者:氏名【 参加者A 】 31歳 男性

- ①小笠原に訪れたのは何回目ですか？
(1回目)
- ②小笠原の印象はいかがですか？
最高です。
- ③農業体験について
 - ・体験内容はいかがでしたでしょうか？
特産のパッション、ミニトマト、島レモンの作業がまんべんなく体験できました。
有意義な研修ができました。
 - ・開催時期・プログラムの全体的な印象はいかがでしたでしょうか？
良いと思います。
 - ・苦労した点が有りましたら教えてください。
商店や飲食店の開店スケジュールを把握するのに時間がかかりました。
 - ・得られた知識・技術が有りましたら教えてください。
営農研での講義で小笠原の農業の概要が学べ、各農家さんの研修で、様々なことが学べました。
- ④受入農家(農業者)様とのコミュニケーションについて
 - ・受入船主様の印象・感想をお書きください。
たいへんお世話になりました。
疑問点や様々な栽培技術や知識を教えていただきました。
- ⑤島暮らしについて
 - ・島暮らしの感想(良かった点)
農地まで近い。
 - ・島暮らしの感想(気になる点、悪かった点)
船の入港スケジュールに合わせた生活が必須。
- ⑥島民との交流
 - ・ご意見・ご感想をご自由にお書きください。
人柄があたたかいと思いました。
- ⑦農業への就業について
 - ・就業したいと思いましたか？
はい。
 - ・理由をお書きください。
母島でしかできない農業があるため。
- ⑧小笠原への定住について
 - ・定住したいと思いましたか？
はい
 - ・理由をお書きください。
母島でしかできない農業があるため。
- ⑨全体的な印象・感想をお書きください。
有意義な2週間を過ごすことができました。

VI 小笠原(母島)農業就業体験の実施結果

東京諸島農業就業体験アンケート

【回答者：参加者 A 31歳 男性】

《 全員の方へご質問します 》 下記の問1～問3にお答えください。

問1. 就業体験に参加した島への移住意向について

○印	以下の選択肢から最もあてはまるものに○をつけてください。
○	① すでに移住した、または移住を決意した
	② 移住を前向きに検討中である
	③ 移住しようか検討中だが、不安がある
	④ 移住はしない方向で考えている
	⑤ その他 ()
	※その他記載例：就業体験に参加した島以外で移住を検討している 移住はしないが農家として就業予定

問2. 移住先の選定の役立つ情報について

	1	2	3	4
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
自治体や公的組織のホームページの情報充実	○			
就職サイト、住宅サイトなどのテーマ別ホームページとの連携	○			
移住者のブログや移住者への取材記事の充実	○			
移住者や田舎暮らしをテーマとした専門誌における記事掲載	○			
一般の書籍・雑誌における紹介記事掲載	○			
テレビ番組を通じた地域の魅力発信	○			
移住相談会、移住セミナーの開催	○			
自治体（役所等）への相談窓口の設置	○			
都心での相談窓口の設置	○			
各地域の民間事業者・NPOによる相談窓口の設置	○			
あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような情報が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください）	1 非常に役立つ	2 やや役立つ	3 あまり役立たない	4 全く役立たない
気軽に来訪できるイベントの開催	○			
地域との相性を確認できる場の創出	○			
知人・友人からの口コミ	○			
その他 ()	○			

VI 小笠原(母島)農業就業体験の実施結果

問3. 移住政策のために政府や自治体に希望する制度について

あなたが移住先を選ぶにあたり、どのような制度が役立つと思いますか？（あてはまるものに○をつけてください） ※①から⑤以外に役立つと思う制度がありましたら「⑥その他」にご記入ください。	1	2	3	4
	非常に役立つ	やや役立つ	あまり役立たない	全く役立たない
① 住宅関連補助制度 引っ越し費用の補助、自宅購入費用の補助、一定期間の家賃補助、古民家や宅地の無償譲渡制度、増改築やリフォームの費用補助、固定資産税等の税金を一定期間免除する制度、空き家バンク制度、冷暖房等の設備費用補助等	○			
② 子育て関連補助制度 子供の医療費支援、赤ちゃん一時預かり所などの保育支援、入所料金無料などの保育料支援、学童保育無料等の支援、お出産祝いなどの制度、学校給食無料の制度、不妊治療等の助成、結婚・カップル支援制度、習い事費用の支援等	○			
③ 移住支援関連制度 移住者への資金補助、移住先までの交通費補助、都心部での移住相談窓口の開設	○			
④ 仕事関連の補助制度 起業への資金支援、漁業農業の習得支援、就農水産業者への資金支援、就農水産業の数年間のお試し期間制度、起業を支援するセミナーなどの制度、販路開拓の支援等	○			
⑤ 医療・健康関連の制度 高齢者への交通費支援、家庭への緊急通報システムの設置等	○			
⑥ その他（ ）				

《問1で①と回答された方へ》下記の問4～問6にお答えください。

問4. 移住決定の主な要因について（決定するまでに迷われた方はその理由もご記入ください。）

自由回答 就農したいため

VI 小笠原(母島)農業就業体験の実施結果

問 8. 就業体験終了後の相談先について

○印	就業体験終了後に、移住について相談した方はいますか。 以下の選択肢からあてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)
	① 家族に相談した
	② 就業体験の講師や役場の方に相談した。 (参考までに相談した方の名前をお聞かせください。)
	③ 特に相談はしていない
	④ その他 () ※その他 記載例：他の自治体の就業体験や移住セミナーに参加した。

《 全員の方：ご記入をお願いします 》

問 9. 自由記述

- ・次回以降の東京諸島漁業農業就業体験への要望について
- ・今後の進路について
- ・相談したい事項について 等ありましたら、ご記入ください。

東京農業アカデミーの指導員や村役場等と連携し就農できるように動いています。